R8. 11.10

香取小学校

みんなでつくる「安全・安心」な学校生活

本校では、児童が毎日安心して学び、成長できるよう、学校・家庭・地域社会が連携して「生活安全」「交通安全」「災害安全」の３つの視点から包括的な安全対策を推進し、日常の学校生活から登下校、万が一の災害時まで、自ら危険を予測して安全に行動できる「生きる力」をはぐくんでいます。学校における児童の安全・安心な環境確保は、教育活動を行う上での最優先課題であり、学校・家庭・地域社会が一体となった取組を推進していくことが大切です。安全・安心な香取小学校の学校生活のために、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

生活安全（防犯・非行防止・校内安全）

校内での不審者侵入防止対策や施設・設備の安全点検、廊下・階段での安全な歩行ルールの遵守など、日常の学校生活における事故や犯罪を未然に防ぐ取組です。全ての児童が校内で安心して過ごせる安全な環境づくりと意識啓発を徹底しています。

防犯・非行防止

セーフティ教室

1，2年
ねらい
・児童一人一人に、日常生活における防犯意識をもたせる。
・万が一、路上等で不審者に出会った際の対処法を知る。

3年
ねらい
・児童一人一人に、万引きは犯罪であるという認識をもたせ、万引きが非行の未然防止をはかる。

4~6年
ねらい
・こどもを狙った犯罪から身を守る方法を知り、安全な行動ができるようにする。
・ネット等のトラブルに対する啓発を図るとともに、家庭でのＳＮＳルールについて考えさせる。



校内安全

不審者侵入防止



名札の着用等を通して、訪問者の確認を行っています。

開門時間帯の見守り



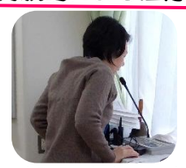
開門時は、不審者侵入を防ぐため、教職員が必ず立っています。

全校朝会での管理職講話



校内の安全・安心な過ごし方について、視覚的な指導を行っています。

校内放送による注意喚起



休み時間開始時に、廊下・階段歩行や落ち着いて過ごすことを指導しています。

廊下の右側歩行



校内での怪我を防ぐため、児童作成の表示により右側歩行を徹底しています。

校内掲示等による周知



曲がり角等の怪我が発生しやすい場所には掲示等で注意を促しています。

看護当番による見守り



休み時間、こどもたちが落ち着いて過ごすことができているか巡回しています。

セーフティタイムの実施



毎月、計画的に安全指導を行っています。

生活指導夕会の実施

毎週、こどもたちの学校生活を振り返り、課題や改善策等について共通理解を図っています。

お願い

廊下・階段歩行や右側通行などを含め、学校のルールや時程を守って過ごすことは、安全・安心な学校生活の実現のみならず、この学校にいる「一人一人を大切にしている」ことにつながります。ご家庭でもお子様にお話くださいますようお願いします。

交通安全（通学路・通学手段の安全確保）

交通ルールの遵守徹底に加え、児童一人ひとりが周囲の危険を正しく判断し、自らの身を守る行動力を養っています。

通学路の安全確保

スクールゾーン 車両通行止め

午前７時３０分から午前８時３０分の間、車両通行止めをしています。また、こどもたちが安全に登校することができるよう、教職員が見守りを行っています。



こどもたちの登校の見守り





こどもたちが安全に登校することができるよう、ストップさんに加え、地域の方（亀戸４丁目町会防犯部）やPTAの方（香取っこ応援隊）が天候に関わらず、毎日、こどもたちの登校を見守ってくださっています。

通学手段の安全確保

通学路の確認

保護者の皆様に通学路の確認をお願いする通知を発出しています。天候や災害等により、通学路の変更が一時的に必要な場合は、教職員による誘導・見守りを行います。



災害安全（防災・緊急時の避難体制の構築）

実践的な避難訓練の定期実施や保護者への確実な引き渡し手順の確立により、命を守る防災力を強化しています。

セーフティタイムの実施

「防災ノート」に掲載されている動画を視聴した後、学校で大地震がおこったらどのように行動するかについて考えています。



定期的な避難訓練の実施



←防火扉を使った避難の様子

校庭に避難している→様子





←香取公園に避難している様子

本校では、いつ・どこで発生するか分からない緊急事態に備え、年間を通して様々な場面を想定した実践的な避難訓練に取り組んでいます。教職員の指示を待つだけでなく、こどもたちが「自律的に危険を予測し、判断して安全に行動する力」を身に付けられるよう指導を行っています。
災害時引き取り人については電子化を図っています。